

八剣山通信

2011年8月23日発行

八剣山発見隊

砥山農業クラブに視察相次ぐ

新潟県村上市・京都市から

7月29日(金)に新潟県村上市議会市民経済常任委員会が、8月22日(月)京都市議会経済総務委員会の委員が、相次いで砥山農業クラブの活動を調査するため訪れました。

【村上市議会】

村上市議会市民経済常任委員会は委員7名、随員1名が午前9時30分に到着し、早速砥山農業クラブ瀬戸代表からクラブの設立経緯や活動状況、課題についてスライドを用いたプレゼンテーションが行われました。



【説明を受ける村上市議】

瀬戸代表は、平成10年前後の砥山地区における農業経営に対する危機感からクラブの設立経緯を説明し、異業種交流会や八剣山・小金湯周辺地区まちづくり会議との関わりを経て砥山農業クラブが設立され、相次いで設立されたボランティア組織「八剣山発見隊」による支援、さくらんぼ祭りや砥山農業小学校の開校などをとおして消費者である札幌市民に砥山地区が認知されるようになったいきさつを説明されました。

市議側からは、「地域おこしに取り組むクラブの活動に感銘を受けました」とのことばがあり、質疑応答では特に定山

溪温泉の生ゴミの堆肥化の取り組みに関心が寄せられ、村上市周辺の温泉施設から出る生ゴミを堆肥として生産した農産物をブランド化し、温泉施設などで使ってもらう地域内循環の取り組みを研究したいとのべていました。

約1時間のプレゼンテーションと質疑応答の後、クラブ会員の八剣山果樹園と高島観光ファームを視察しました。

村上市の概要

新潟県の北端に位置し、山形県に接している。約50kmの海岸線を持つ。河川流域の肥沃な土地での稲作が農業の中心である。地産地消の取り組みに力を入れている。70km圏内に新発田市、新潟市がある。

世帯数22,782 人口67,174人。

【京都市議会】

京都市議会経済総務委員会の委員13名、随員3名には8月22日午後3時からプレゼンテーションが行われました。

今回は、クラブ会員であり札幌市農業協同組合長である高島誠さんが参加され、歓迎のあいさつと札幌市の農業の現状について話をされました。



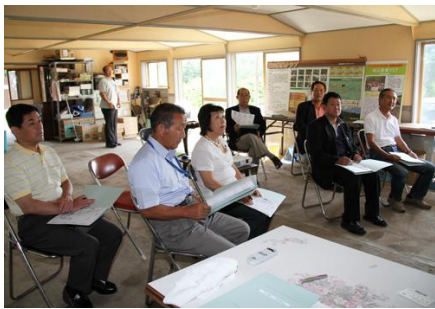
【あいさつする高島誠さん】

京都市からは、あらかじめ①砥山農業クラブの概要 ②特徴的な事業 ③地域活性化のポイント ④現状の課題と今後の方向性、といった調査項目が寄せられており、瀬戸代表がスライドと資料を用いて説明しました。その中で特に八剣山発見隊のボランティア活動が関心を呼び、称賛の声と共にボランティアはどのような人たちなのか、その働きによってどのような具体的成果があったのか等の質問がありました。さらに、さくらんぼ祭り等のイベントに対する農業協同組合や行政による支援についても質問が出ましたが、「ほとんど支援は受けずボランティアが中心になって事業を行っている」との説明には感銘を受けたようでした。

現地視察は高島観光ファームで行われ、ある議員は京都市には都市農業と山間地農業の活性化のテーマがあり、本州ではあまり普及していないパークゴルフ場の運営からいいヒントを得たと述べていました。

京都市の概要

京阪神大都市圏の一角を担う。平安京時代以降、京の都市生活者向けの商工業が発達。農業については、農家総数 4,299 戸、農業人口 4,319 人、1 経営体当り耕地面積 76.4a と小規模農家を中心。専門農家は 741 戸。
世帯数 686 千世帯、人口 1,473 千人



【受講中の村上市議】



【八剣山果樹園の視察】



【八剣山果樹園の視察】



【八剣山を背にする村上市議】



【八剣山を背にする京都市議】



【受講中の京都市議】



【受講中の京都市議】



【高島観光ファームを視察する京都市議】

発行：八剣山発見隊(事務局長 瀬戸修一)

〒061-2275 札幌市南区砥山 84 番地

☎・FAX 011-596-2694

E-mail toyamafureai@gol.com

URL <http://hakkenzan.com/>

編集後記

9月6日(火)には JICA によりヨーロッパ等の研修生の受け入れ依頼があるなど、研修が相次いでいます。これは砥山農業クラブが、3月に受賞した「オーライ！ニッポン大賞」によって中央省庁をととして紹介されたものと思われる。